

平成26年度4回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨

日 時 : 平成26年10月21日(火) 15:00~18:00

場 所 : 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

出席者 : 8名

安里邦子(中部徳洲会病院)、平安政子(那覇市立病院)、当間豊(県立中部病院)、宮國絵梨奈(県立中部病院)、戸倉さおり(県立宮古病院)、金城香澄(県立八重山病院)、仲本奈々(琉大病院がんセンター)、天野明日香(医療の質向上センター)

欠席者 : 宮里貴子(北部地区医師会病院)

[報 告]

1. 平成26年度第3回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨(資料1)

平成26年度第3回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨が承認された。

2. ASCO Quality Care Symposiumの演題について(資料2)

10月17・18日にボストンで開催されたASCOで「診療の質指標(Quality Indicator)を用いたがん医療の質の評価を行うためのデータ源(採録データと既存データ)に関する比較検討」を発表したと、仲本より報告があった。欧米のがん登録は1症例に対して細かなデータを入力するため、がん登録情報を基に多岐に渡る分析が可能になっている。日本のがん登録が遅れていることを感じたという報告があった。

[協 議]

1. 平成26年度第2回院内がん登録研修会について(資料3)

参加申込者の参加可否について協議された。①1施設3名までを基本とし、前回参加できなかった施設申込者を優先。②前回参加した申込者に対しては受講できない可能性があること事前にメールで知らせる。③参加申込受付締め切り後、申込者を整理し参加確定者に対し資料3-2の案内を送ること。以上3点について確認された。また、離島の病院は研修会への参加が難しいため、①研修会をビデオ撮影し各施設へ貸与できるようにする。②スライドを希望施設へ配布できるようにする。以上2点について対応できないか提案がなされた。提案について実現できるよう、講師に確認し対応することが承認された。なお、研修会当日、部会委員は13時に集合することが確認された。

2. がん診療連携拠点病院現況調査について(資料4)

資料4に基づき、今年度行われたがん診療連携拠点病院現況調査について、各施設がどのように回答したかについて報告があった。指定要件「A」と「C」の項目について、「はい」と回答されたことが確認された。今後、指定要件A~Cに入ってくるであろう「-:要件に該当なし」の項目について協議された。「4情報の収集提供体制(2)院内がん登録④ア診断日から5年以内のフォローアップ率を把握している。」の項目について、予後調査を行うことで測定可能な項目であり、「イ把握している場合は、最新の5年後フ

フォローアップ率を記入すること。」は、来院履歴で生存が確認できているデータをもとに算定することで、記入が可能になることがわかった。「エ～カ」の項目については、今年度の部会の施設目標の一つであり、東京大学大学院医学系研究科公衆衛生学助教授中村文明先生を招き研修会を開催されているため、各施設が生存率の算定方法を会得することで「はい」と回答できる項目であることがわかった。来年度はがん診療連携拠点病院現況調査後の部会で、各施設の報告状況を資料として持ち合い、「いいえ」の回答を少なくできるよう拠点病院と支援病院合同で協議を行うことが承認された。

3. 沖縄県に還元される院内がん登録全国集計データの利用について（資料5）

報告書作成のためのデータ収集をこれまで各施設として行っていたが、提出時期の相違などの原因で国立がん研究センターの全国集計報告書の数値と異なる集計となっていた。データ源を揃えるために今後は各施設からではなく、国立がん研究センターから沖縄県健康長寿課に返されるデータを収集し分析していくことが承認された。

4. 院内がん登録報告書2011・2012年について（資料6）

今年度発刊予定の「沖縄県がん診療連携拠点病院 院内がん登録 二〇一一年集計 報告書」「二〇一二年 報告書」について、資料6に基づき協議された。これまで県全体の部位別ページのグラフを「全国と県」で表記してきたが、「全国と拠点病院3施設」へと変更。全国と拠点病院3施設の比較が容易であり、とてもわかりやすいものになった。乳がんと前立腺がんのページでは、治療前ステージ別治療件数の治療項目「その他」から「内分泌治療」を独立させて表記するよう変更。内分泌治療の多いがんのため、独立させたことで治療内容がよりわかりやすいものとなった。二〇一一年・二〇一二年集計 報告書はこの形で引き続き集計を進めることが承認された。

5. がん登録部会事業計画について（資料7）

資料7に基づき協議された。来年2月に行われる第4回沖縄県がん診療連携協議会で行う部会の平成26年度事業計画と評価報告に向けて、施策の達成状況について確認した。施策3、5、7、8、10については達成または達成の見込みであることが確認された。今後は、施策6の「5大がんの生存率の算定」に重点を置き、達成できるよう各施設で進めていくことが承認された。

6. 平成26年度がん登録部会委員一覧（資料8）

今回、県立八重山病院から翁長さんの代理で参加した金城香澄さんを、委員名簿に追加することが承認された。

7. 次回開催日程について

次回は2014年12月16日（火）15：00～に開催することが承認された。